



令和8年度入園案内



社会福祉法人陽心福祉会

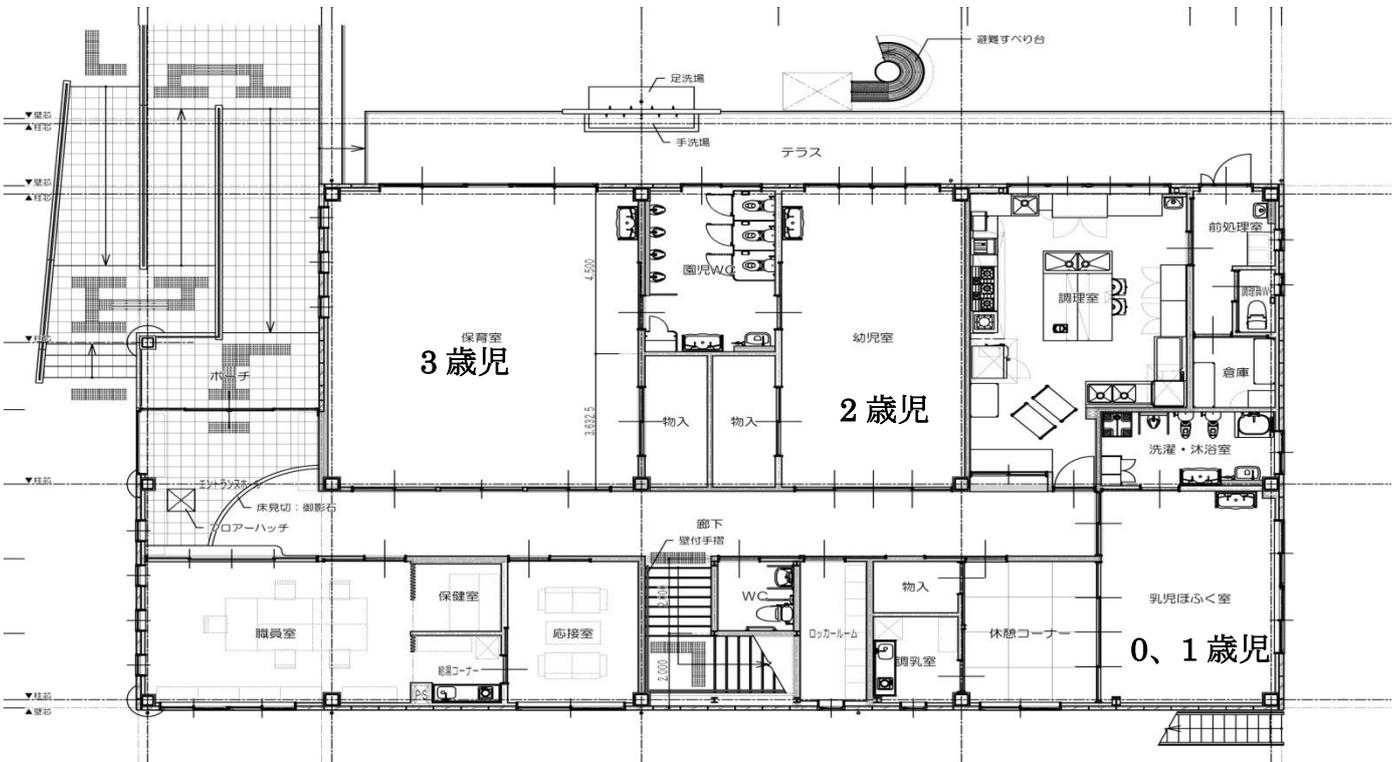
〒670-0886 兵庫県姫路市八代緑ヶ丘町 6-26

TEL 079-293-7609

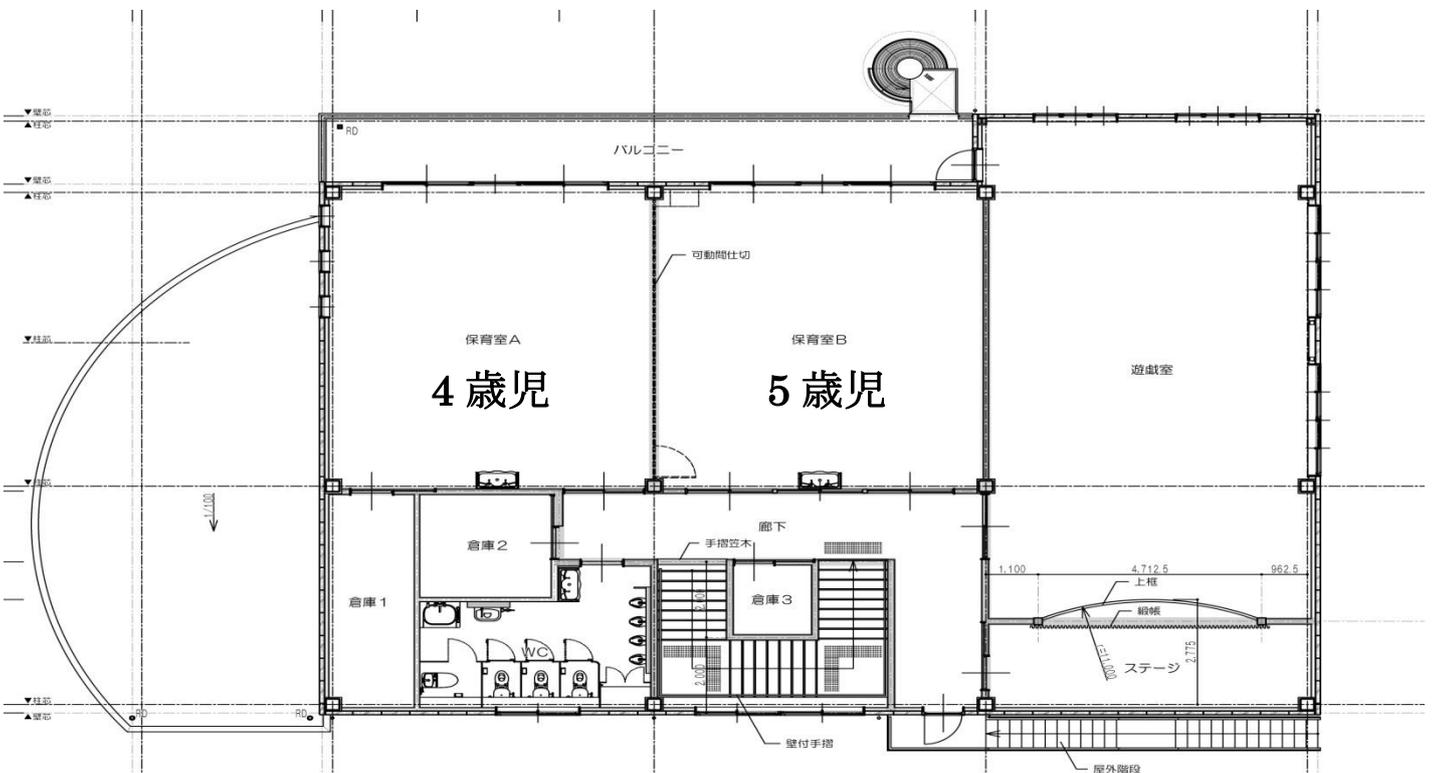
<http://www.midorigaoka-yojien.com>

みどりヶ丘幼稚園園舎案内図

1階



2階



みどりヶ丘幼稚園の目指すもの

ご利用にあたって

お誕生日から今日まで健やかに成長されました大切なお子様をお迎えすることになりました。ご入園を契機に一層、心身ともに大きくなって頂けますよう祈っております。

ご利用にあたり、みどりヶ丘幼稚園の目指すもの、園生活のきまりなどについて、ご理解とご協力をお願いし、ご家庭と園と相携えて、幼児期の教育を、実り多いものにと願う次第です。

ご入園の手続きに際して、今までの保育園という制度では保育に欠ける理由が重要な条件とされました。このことが、一方で、保育園の保育が、ご家庭の育児にとって替わってしまうもののような印象を与え、ご家庭と園との分担すべき役割を不明確にしてしまうことがあります。

もともと保育園は、単なる家庭の代用品ではなく、児童憲章の高い理念に基づき、乳幼児の望ましい発達を保障する場所であるとともに、母性の労働や文化を享受する権利を守るとりどとして位置づけられています。つまり、保育園は家庭保育では十分にできない部分を補うべく保育内容を整えてきました。

認定こども園とは

当園は、昭和39年の開設以来、認可外保育施設として運営して参りましたが、平成29年に保育所認可と共に認定こども園の認可を得、平成29年4月より新園舎での保育・教育をスタートしました。認定こども園とは、保育園機能と幼稚園機能を併せ持った施設です。みどりヶ丘幼稚園では、3歳～5歳児の幼稚園児（短時間児）と0歳～5歳児の保育所児（長時間児）を受け入れています。このことは、ご家庭の様々なご要望にお応えすることができるということでもあります。

そもそも保育園とは、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児の「保育」を行うとともに、自宅で保育を受けているお子さんや、親御さんの育児についての相談事なども受け入れ、延長保育、休日保育、一時保育事業、子育て支援事業などを整備し、その普及展開を図るようになりました。このように保育園は、保護者の方の「就労支援」だけでなく、「子育て支援」としての機能も持ち合わせ、名実ともに更なる進化を続けてきました。

一方、幼稚園とは、学校教育法に基づき「教育」を行う施設として、姫路でも、行政による市立の幼稚園や、私立・学校法人立の幼稚園が、姫路地域の就学前教育を担ってきました。

全国的には、近年の就労事情の変化から、保育園への需要が高まっていますが、姫路地域では今までの歴史から保護者の教育への関心がほかの地域に比べ非常に高く、この度の幼保一元化の流れの中でも、姫路の幼稚園教育の火を消してはならないという、高い意識を非常に強く感じました。

当園では、この様な、保育園機能と幼稚園機能を併せ持った施設として、日々、努力と研鑽を重ね、地域の児童福祉、幼児教育に貢献して参りたいと考えています。

保育・教育について

0歳児でも他児への関心は大きなものがあります。1才半から2才頃には友達がいる場所で遊び

たがるようになり、3才以上になりますと友達との遊びが不可欠なものになります。

そこで、一日のうち一定時間、友達と生活することにより、一層遊びの楽しさを味わったり、遊びを通じて友達への思いやりや、自己表現の方法を知り、やがて、社会の中で自分を生かせる人として成長することができるようになっていきます。こども園では、その基礎作りを目指しています。そこで、こども園の保育・教育が、よりよく進められるためには、何よりも、ご両親をはじめご家庭の皆様による愛情、また、正しい生活の習慣作りが大切になります。入園という、お子様のご出発にあたり、一層ご家庭での教育を大切にされ、今までより時間は短くなりますが、密度の濃いふれ合いがなされ、ご家庭、園、相携えてより良い成長ができますよう願っております。

さて、当園におきましては、後述の通り保育目標を定めて、日々の保育を行っておりますが、「保育」という言葉は「保護」の「保」と「教育」の「育」を合わせて作られたものと言われておりますとおり、日々の保育の中でこの二つの事柄を大切にしております。

「保護」についてはお家の皆様がなさっていますように、身体の面では健康と安全を、心の面では一人一人を大切に優しく、温かいふれ合いができますように日々配慮しています。

「教育」という言葉には、一方で学校での活動というイメージがありますが、乳幼児期においては、それらの基礎作りの期間と考え、個性を大切にしながら、体育的活動、絵画、製作、音楽リズムなどの表現活動、聞く話すなどの言語活動、身の周りの色々な事柄を通じて数、形への関心など、各方面について職員研修や専門の講師を招くなどしつつ計画を進め、お子様の成長発達を援助しています。

また乳幼児期において、最も大切なことは「基本的生活習慣の確立・自立」ということ、つまり自分の身の周りのことが自分でできること、また、「社会性の獲得」、つまり自分で自分のあそびがしっかりできるとともに、他の友達としっかりあそべる事です、これらの事柄についても、個性、年齢に応じて日々配慮しています。

「子どもは子ども連れ」という言葉があります。親がいくら言ってもできないことが、お子様同士のなかでは、自然に身につくということが沢山あります。生活習慣や社会性の面では特に顕著ですし、先にあげた色々な教育活動においてもそのことは、私達の長い経験の中から、しっかり確認をしています。

このように、子ども達の生活にかかわる全てのことが「保護」であり、「教育」と考えています。そして、さらに、今年4月の認定こども園開園にあたって改めて「教育」について再考致しました。小学校以上の教育は「抽象化」の積み重ねと考えられます。そこに繋がる就学前教育とは「抽象化」への足がかり、つまり「具体」を積み重ねることです。「具体」とは実際に見て、触れて、聞いて、匂いを嗅いで、味わって、5感で体感することです。それは一言で「あそび」と言われるものですが、それを日々繰り返すことこそ学校教育、そして人生の土台になるものだと考えています。それらは数字のようにはっきりと見ることはできませんが、目をこらせば子ども達の姿に現れているはずで、そしてそれらはやがて大人の手を離れ、自分の足で進んでいく子ども達の人生を支えてくれるものになるのです。

このことを子ども達に育むために、このみどりヶ丘幼稚園で、私達は日々、努力と研鑽を惜しまず、子ども達に最大限の愛情と情熱を持って、毎日の保育に取り組んでまいりたいと考えております。

みどりヶ丘幼稚園の理念



教育方針

1. 保育理念

社会福祉法人陽心福祉会の運営する認定こども園・みどりヶ丘幼稚園は、児童福祉法及び学校教育法に基づき「保育に欠ける」乳幼児の保育とともに、保育を希望する幼児の保育・教育を行うが、保育・教育にあたっては子どもの人権や主体性を尊重し、児童の最善の幸福のために日夜、保護者や地域社会と力を合わせ、児童の福祉を積極的に増進し、あわせて地域における家族援助を行う。

なお、児童の福祉を積極的に進めるために職員は、豊かな愛情をもって接し、児童の処遇向上に努める。また、家族援助のために常に社会性と良識に磨きをかけ、相互に啓発するものである。

2. 教育・保育目標

1 [健全な心身の基礎を培う]

健康・安全及び幸福な生活を送るための基本的な生活習慣や態度を身に付ける。

2 [自立・協調性・道徳心]

- ・自己主張と他人への配慮のバランスがとれる心を持つ。
- ・人とのかかわりの中で、人に対する愛情、信頼及び人権を大切にできる心を持つ。
- ・他人の心の痛みを、自分のこととしてとらえることができる心を持つ。

3 [身近な事象への興味・関心]

自然などの身近な事象への興味・関心を持つように育て、それらに対する豊かな心情及び思考力が芽生えるようにする。

4 [言葉への興味・関心]

日常生活の中で、言葉への興味及び関心を持つように育て、喜んで話したり聞いたりする態度及び豊かな言葉の感覚を養う。

5 [創造性]

多様な体験を通して豊かな感性を持つように育て、創造性が豊かになるようにすること。

6 [小学校との連携]

子どもの発達及び学びの連続性を確保する観点から、小学校における教育への円滑な移行に向けた教育及び保育の内容の工夫を図り、小学校における教育との連携を通じてその質の向上を図る。



みどりヶ丘幼稚園の一年

1. 年間主要行事 (◎は保護者参加の行事です)

年度当初に日程を記載した年間行事予定表をお配りします。

4月 ◎入園・始業式
◎役員会



5月 ◎個人懇談会
◎春の親子遠足
◎参観日
お話会

6月 ◎家族参観
トライやるウィーク
園外保育



7月 ◎七夕会
プール開き
5歳児お泊まり保育



8月 夏休み
◎夕涼み会

9月 ◎役員会
園外保育



10月 ◎運動会
敬老の集い
ハロウィン
とんど
お城見学
秋のバス遠足



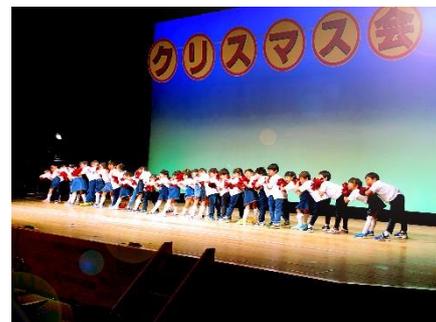
11月 ◎参観日
 いも掘り
 七五三参り
 落ち葉拾い
 焼き芋パーティー



12月 おもちつき
 クリスマスパティー
 冬休み



1月 ◎参観日
 ◎カルタ取り大会
 こままわし退会
 消防署見学



2月 ◎発表会
 縄跳び大会
 節分



3月 ◎参観日
 ◎給食試食会
 お別れ遠足
 修了式
 ◎卒園式



2. 毎月の行事

園だより「みどりヶ丘通信」やコードモンの【カレンダー】で月の行事予定を、「お知らせ」の手紙で詳しい日時をお知らせします。

○身体測定（毎月）

身長体重を計測します

○嘱託医による内科検診（年間2回）

○嘱託歯科医による歯科検診（年間1回）

○避難訓練（毎月）

実際の火災や地震、土砂崩れを想定して避難訓練を行い、災害の怖さや避難方法を話します。

○交通訓練（隔月）

登園・降園時のルールを確認します。

○誕生会（毎月）

誕生月のお子さんをみんなでお祝いします。プレゼントを渡します。

○その他 クッキング・お話会等（年長）

3. 運動機能・リズム感を培うために

○体操教室（毎月1回～2回、3歳～5歳）

リッケンの講師の先生に来て頂き、跳び箱、鉄棒、縄跳び等、基本的な運動能力の基礎を養います。

○リトミック（設定保育）

音楽に合わせて身体を動かし、リズム感、基本的身体能力を養います。

○音体指導

楽器などを使った音体指導をします。5歳児12月にマーチングを行います。



みどりヶ丘での一日



7:00～順次登園(2. 3号認定)
9:00～順次登園(1号認定)
9:30頃までには、登園完了
お帳面にシールを貼って、所持品を片づけて、自由遊びです。



～10:00 自由遊び

園が一番大切にしている時間です。
自ら考え、工夫して遊び、年少・年中・年長の枠を越えてみんなとても仲良く遊んでいます。



10:00～ 設定

運動、製作、音楽表現、造形、クッキング、お話会 etc

普段の設定保育では、運動テストや製作、お歌の練習など、その時々のカリキュラムに沿って行っていきます。運動会、クリスマス会前など、行事の前には集中的に練習を行いますが、みんな本当に楽しみながら練習してくれます

※未満児は必要に応じて、おやつ、授乳、睡眠を行います。



12:00～ お給食

※未満児は12:00より早くお給食です。



13:00～ お昼寝

年齢に応じてお昼寝時期、時間を設定しています。

年長児は、お昼寝はありません。自由遊び・設定保育を行います。

14:00～ おやつ

お片づけ、手洗い、排泄、おやつ、歯磨き

	<p>14:30～ 帰りの会</p> <p>おやつが終わると、お並びをして帰りの会です。 帰りの会では、お歌を歌って、先生に絵本を読んでもらいます。</p>
	<p>15:00～順次降園（1号認定）</p> <p>また明日 🙌🙌</p>
	<p>15:00～16:00</p> <p>自由遊び、16:00～2号・3号認定児、順次降園</p>
<p>延長保育</p>	<p>18:00～19:00</p> <p>18:00～19:00までは、延長保育になります。</p> <p>料金等、詳細は後述。</p>

※登降園についてのお知らせ

安全確保のためと、近隣住民の方に迷惑になりますので、必ず駐車場に車を止めて下さい。

※登降園時は、必ず保護者と一緒に

駐車場から、こどもだけで登園したり、園前に一時停車して、こどもだけ降ろすことは、しないようにお願いします。

駐車場地図





入園についてのお願い

(1) 入園準備

入園準備の特別おけいこなどはなさないでください。排泄が上手にできなくても、ご心配なく。おうちの方の大丈夫との自信のほうが大切です。入園への楽しみ、期待をご用意してあげてください。

(2) 泣かれること

新入園は生まれて初めて家庭から未知の集団へ出発されることです。お子様にとって多かれ少なかれ抵抗感がないはずがありません。泣かれることは誰でも、どこの園でも、よくあることです。ご心配はいりません。不安や抵抗の積極的な表現として余裕を持って受け止め、そこから一緒に出発します。

(3) 帰宅の時に温かく迎えられ、心の緊張をほぐしてあげてください。園での様子をお子様から特に聞き出すことは、園生活に慣れるまでしばらく待ってあげてください。笑顔と温かなお膝が大切です。

(4) 通園路は、歩き、自転車の方は特に安全度の高い道順を考慮下さい。園への送迎は必ず保護者の方が付き添ってください。

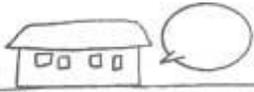
(5) 排泄について

大便是次第に、朝登園前にできますようご配慮下さい。小便は必ず登園前に済まして下さい。特にバス通園児の方は、乗車前に必ずトイレに行く様をお願いします。

職員体制 (平成29年4月1日現在)



職名	人数
園長	1人
副園長	1人
主任保育士	1人
保育士	10人以上
栄養士	1人
調理員	2人
短時間保育士など	4人以上
嘱託医	2人
体操指導員	1人



園生活についてのお願い

(1) 登降園について

1、登園時間

全園児 9:30 までには登園して下さい。遅れる場合は、お電話でその旨お伝え下さい。
バスの方は、欠席連絡又はバスを利用しない場合の連絡は、コースによって連絡時間が異なります。入園式の日にお渡しするお手紙を確認下さい。

※2号・3号認定の方の内、保育短時間認定の方で、朝 7:00~8:00 の時間外保育を希望する場合は事前にお知らせ下さい。

2、こどもの受け入れについて

全園児、玄関からの登園・降園をお願いします。0歳児のみ保育室で受け入れをしますので、保護者の方は一緒に保育室までお入り下さい。

お迎えの際は、時間によって保育を行っている部屋が違います(下記の通り)ので、延長時間の場合は玄関より、事務室に声をかけて各保育室にお入り下さい。

3、持ち物の管理について

全ての持ち物には必ず名前を書いて下さい。

特に、下着・靴下・靴等の名前の記入漏れが多いので、忘れない様をお願いします。

オムツ、着替え等の補充・交換が必要な時は、こちらからお知らせしますので、次の日に持たせて頂くようにお願いします。

4、早朝・延長保育時間の保育場所について

早朝・夕方は以下の場所で合同保育になります。

0、1歳児・・・7時~8時および16時~19時

→0、1歳児保育室

2歳児~5歳児・・・7時~8時および16時~19時

→3歳児保育室

早朝時間に登園された方は、玄関より事務室に声をかけて頂くか、事務室に職員がいない場合は、保育室までお子さんをお連れ下さい。

(2) 保育時間

1、3号認定(0歳~2歳)と2号認定児(3歳~5歳)の内、保育標準時間認定児
保育時間 7時00分~18時00分

延長保育 18時00分~19時00分 (延長料金は後述の料金表参照)

※日、祝及び年末年始(12/29~1/3)は閉所日で保育の提供はありません。

2、3号認定(0歳~2歳)と2号認定児(3歳~5歳)の内、保育短時間認定児
保育時間 8時00分~16時00分

延長保育 朝 7時00分~8時00分

夕 16時00分~19時00分 (延長料金は料金表参照)

3、1号認定児（3歳児～5歳児）

教育時間 9時00分～15時00分

預かり保育 朝7時00分～9時00分 夕15時00分～18時00分

1号認定児の休園日

- ・土日祝
- ・夏休み（7月21日～8月31日 ※8月第1週と第4週は夏期保育有り）
- ・冬休み（12月25日～1月7日）
- ・春休み（3月25日～4月7日）
- ・創立記念日（5月2日）

4、土曜日（全園児）及び長期休暇中（1号認定児）の預かり保育

土曜日と長期休暇中の預かり保育は、前月に希望を聞きますので、できる限り早めに希望を出して下さい。急な事情で、登園を希望される場合も事前に連絡をお願いします。

5、延長保育・預かり保育料金表

階層	1号認定 預かり保育料	2・3号認定延長保育料			保育標準 時間	給食費
		保育短時間				
A	・平日 15:00～16:00無料 7:00～9:00及び16:00～	朝	夕	両時間帯利用	0円	1号認定 給食費 4,700円/月
B	18:00 200円/1時間又は	100円/1時間 又は 1,500円/月	17時まで無料 17:00～18:00	3,000円/月 ～ 6,500円/月	600円	
C	朝4,000円/月、夕4,000 円/月 18:00～19:00 3,500円/月 ・土曜日、長期休暇中 ①8時間以内の利用 1,000円/1日（給食費 込） ②8時間を超えての利用 1,200円/1日（給食費込 み） ※土曜・長期休暇中に18 時を過ぎた場合も月額 で3,500円		又は 1,500円/月 ・18:00～19:00 3,500円/月		3500円	

(3) 服装について

服装は自由です。但し、帽子と名札は毎日着用して来て下さい。また、遠足や運動会など服装統一の日がありますので、その都度お手紙でお知らせします。

(4) 持ち物について

毎日の持ち物は次ページに一覧を記載していますが、全てに記名をお願いします。また、お子さんが自分の持ち物だと分かりやすい様に、共通の目印などを付けて頂いても結構です。

0 歳児、1 歳児、2 歳児

毎日持ってくるもの

- ・カバン・・・指定はありません。ご家庭でお使いの物。
- ・帽子・・・2 歳児のみ指定のもの。0 歳・1 歳はご家庭で使用の物



- ・出席ノート（あゆみ）（指定のもの）
毎日の登園後、出席シールを貼ります。



- ・エプロン（ご家庭で用意下さい）
食事の時に使用します。左の写真の物をご用意ください。
全く同じものでなくても結構です。



- ・おしぼり
（ケース不要、ジップロックに氏名記入の上入れて下さい。）
食事の後に顔や手を拭きます。乾いたまま
入れて下さい。



- ・おむつ入れ（ご家庭でご用意下さい）
おむつを持ってくる袋です。
布製でなくても結構です。（ビニール可）



- ・着替え一式（ご家庭でご用意下さい）
クラスにより異なりますので、入園後のお手紙
お知らせします。0・1 歳のみ着替えてから
お昼寝します。

園に置いておくもの



- ・手さげバック（ご家庭でご用意下さい）
園より持ち帰るものがある時に使います。
どんな物でも結構です。持ち帰りましたら、
次の日にまたバックだけお持ち下さい。



- ・おむつ（おむつはご家庭で用意下さい。おしりふきは園で用意します。）
おむつは、まとめて持ってきて頂き、足りなくなったらその都度お知らせします。名前を大きめに書いておいて下さい。汚れたオムツは園で処分します。



- ・布団一式（ご家庭でご用意下さい）
お昼寝に使います。夏場の掛け布団はタオルケット、冬場は厚手のものをご用意下さい。定期的に持ち帰りますのでその都度お知らせします。布団入れと布団一式に大きな字で氏名をご記入ください。



- ・哺乳瓶・マグカップ（ご家庭でご用意下さい）
0歳は哺乳瓶、1歳児はマグカップ。園で消毒・殺菌して毎日持ち帰ります。（必要に応じて用意して頂きます。）



- ・外遊び用の靴（ご家庭でご用意下さい）
ご家庭から靴を履いてこない場合（0歳児等で）園に置いておいて頂いても結構です。



- ・上靴（2歳児から）※0.1歳児は不要
指定はありません。
毎週金曜に持ち帰ります。
上靴袋も用意してください。

※その他

- ・次ページに記載のある、ハンドタオルも用意して下さい。
- ・水筒にお茶を入れてお持ち下さい。無くなりましたら園で補充します。
- ・着替え、おむつ等は無くなりましたらお知らせしますので、忘れない様に補充お願いします。
- ・その他、詳細は入園後に順次お手紙でお知らせしますが、質問等ありましたら、園長までお願いします。

3 歳児、4 歳児、5 歳児

毎日持ってくるもの

- ・かばん・・・指定はありません。ご家庭でお持ちのものをお使い下さい。
- ・ぼうし・・・園指定のものをご購入頂きます。

※かばんは、できる限り、肩掛けのものか、リュックをご使用下さい。



- ・出席ノート（あゆみ）（園指定のもの）
毎日の登園後、出席シールを貼ります。



- ・給食セット（ご家庭でご用意下さい）
昼食、おやつで使用します。
巾着の中に給食セット（スプーン・おはしなど）とおしぼりを入れたジップロックをまとめて入れて下さい。
（おしぼりケースは不要）4.5 歳はおしぼり不要です。
おしぼりは濡らさず、乾いた状態で持参してください。

※3 歳児のおしぼりは 1 学期の間だけで結構です。

※1 号認定児は、月曜日はお弁当日になります。夏場は園でも気をつけて管理しますが、保冷剤等を一緒に入れて来られる方も多いです。

- ・服装（ご家庭でご用意下さい）

服装は前述の通り、自由です。園で購入できる体操服の販売も行っていますが、購入は希望者のみで結構です。（汚れが落ちやすい素材でできていますので、購入される方も割といらっしゃいます。）

- ・水筒（お茶）（毎日ご家庭でご用意下さい）

自分で飲めるタイプの水筒をご用意ください。無くなりましたら園で補充します。
夏場は多めに持たせてあげて下さい。



- ・ハンドタオル（ご家庭でご用意下さい）
タオルかけに吊り下げて使用します。
説明会の際に見本をお見せします。
毎日持ち帰ります。

※その他

- ・ポケットに入れておくハンカチとティッシュをお持ち下さい。
- ・園外保育に行く際、天候不良の場合は、傘もしくはカッパの持参をお願いすることがあります。



- ・歯磨きセット（ご家庭でご用意下さい）
はみがき、コップを袋に入れて毎日持たせて下さい。
3歳児は5月の中旬から始めるのでお手紙でお知らせします。
（歯ブラシキャップ・歯磨き粉は不要です。）

園に置いておくもの



- ・着替え一式
季節に合わせて着替えを1組持たせて下さい。
※3.4歳児は必要な子のみ、5歳児は不要です。



- ・手さげバック（ご家庭でご用意下さい）
園より持ち帰るものがある時に使います。
持ち帰りましたら次の日にまた、お持ち下さい。
指定はありませんので、どんな物でも結構です。



- ・上靴
指定はありません。
毎週金曜に持ち帰ります。
上靴袋も用意して下さい。



- ・その他
お道具箱一式や自由画帳等は園で預かります。
その他、年齢に応じて、縄跳びや鍵盤等、用意して頂いて園に置いておきます。
定期的に持ち帰る事もありますが、その都度、お手紙でお知らせしますので、ご確認下さい。

- ・布団セット（ご家庭でご用意下さい）（掛け布団、敷布団、ばら・ことりぐみ）
→お子さんにあったものをご用意頂ければ大丈夫ですが、近年、かなり大きなサイズのものを持って来られる方がいらっしゃいますので、大きさは指定（制限）させていただきます。
入園後のお手紙を確認下さい。布団入れと布団一式に大きな字で指名をご記入ください。
→定期的に持ち帰って頂きます。
→夏場はタオルケット、冬場は厚手のものをご用意下さい。
→ほし組で**希望保育（土曜日も含む）**を利用される場合は布団一式ご用意下さい

★運動靴（ご家庭でご用意下さい）

各クラス前から直接外遊びに行ける様に、登園用とは別に運動靴を園に1足置いておきます。履き慣れたもので、汚れてもいいものをご用意下さい。

（0歳～3歳児のみ。4、5歳児は不要です。）

（5）健康管理について

幼い抵抗力の少ないお子様方ですので、個々としてはもちろん集団としても健康については特に注意しています。

- 1、登園時、どのお子様にもきちんと手洗いをして頂きます。
- 2、お休みをされるときには、理由を必ずご連絡下さい。
- 3、みずぼうそう、おたふくかぜ、はしか、三日ばしか、百日咳、流感、とびひ、結膜炎などの伝染性の病気や下痢の時は、医師の許可があるまでは休ませて下さい。（詳しくは後述の感染症についてを参照）
- 4、園で下痢、腹痛、嘔吐、発熱など健康に異常があった場合には、連絡をしますのでお迎えをお願いします。
- 5、少し気分が悪い等、健康について少しでも不安がある状態で登園される場合には、ご様子について細心のご連絡をお願いします。

（6）ご連絡

TEL 079-293-7609

園のアプリ「コドモン」からいつでも連絡して頂けます。

食事、排泄、睡眠、その他お子様の身の事、で気になることがありましたら、大小に関わらず、お気軽にご連絡下さい。但し、午前9時～午後16時の間は保育時間中などで担任が対応できない場合もありますのでご了承下さい。

（7）給食

給食について①



登園の給食の方針

- ・保育園の給食は、全ての活動の源となる大切なものと認識し、安全でおいしい給食を目指しています。天然素材のダシを使い、化学調味料を使わず、様々な食材を使用した献立を取り入れています。

昼食・おやつ

- ・保護者の方へは、毎月月末に翌月の献立表をお配りします。

アレルギーなどへの対応

- ・アレルギーが疑われる場合、医師の診断書(または指示書)を保育園に提出して下さい。個別にご相談の上、診断書(または指示書)に基づき当園で除去可能な物は除去食・代替食で対応します。(詳しくは後述)

衛生管理など

- ・集団給食施設届出を姫路保険所へ提出済みです。
- ・調理員および乳児担当職員は、毎月検便を行っています。
- ・食材の洗浄、器具の殺菌・洗浄を徹底しています。

(8) 保育料について

保育料は毎月20日頃に登録して頂いた口座からの引き落としになります。保育料額は、姫路市の定める、所得に応じた応能負担となっております。

※延長保育料金や用品代等も、同時に引き落としになります。明細はアプリから確認して頂けます。(保育料と絵本代は、当月分を当月に、その他の費用は前月利用(購入)分を当月に引き落としとなります。)

※入園当初は口座登録が間に合いませんので、翌月もしくは翌々月に合算しての引落としになります。

(9) 園からのお知らせ

○コドモン配信

週に2回~3回、園のアプリ、コドモンで一日の様子を写真つきで配信します。

○園だより (みどりヶ丘通信)

毎月月初めに発行しています。

前月のクラスの様子や、行事、お知らせを記載しますのでご確認ください。

○クラスだより

学期末に発行します。クラスの様子、持ち物等についてのお願いなどをお知らせします。

○動画配信

園の動画配信サイト【おうちえん】で、不定期にはなりますが、行事や活動の様子の動画配信を行います。また、行事の場合は不定期ですが、ライブ配信も行います。

○給食だより

毎月発行します。その月の献立をお知らせします。主な原材料を表示して、アレルギー等配慮しています。

○あゆみ

毎月月末に、あゆみをお預かりします。お子さんの園での様子を担任がコメントで個別にお知らせします。気になる点等ありましたら、お手紙等にてお知らせ下さい。

○その他、年間行事一覧は年度初めに、お知らせ・お願い等のお手紙は適宜配信しますので、毎日アプリ【コドモン】とお帳面(あゆみ)はご確認ください。

★コドモンの登録方法や、おうちえんの閲覧方法は別途後日お伝えします。

(10) 感染症にかかったら・・・

感染症にかかった場合、発症時の受診の際に、保護者の方において、お医者様に発症後又は解熱後何日経過で再登園可能かなどの「再登園の判断基準」を確認して頂く様にお願いします。その後、お医者様から確認した内容を園の方までお知らせ下さい。

区分	病名	登園停止期間の基準
第2種	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹(はしか)	発疹に伴う発熱が解熱した後3日経過するまで
	風疹(三日ばしか)	発疹が消失するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹痂皮(かさぶた)になるまで
	咽頭結膜熱(アデノウイルス)	主要症状が消退した後2日経過するまで
	結核	病状により医師において感染のおそれがないとみとめられるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により医師において感染のおそれがないとみとめられるまで
第3種	流行性角結膜炎(はやり目)	医師により感染のおそれがないとみとめられるまで
	急性出血性結膜炎	医師により感染のおそれがないとみとめられるまで
	腸管出血性大腸炎(O-157, O-26など)	医師により感染のおそれがないとみとめられるまで
第3種 その他	溶連菌感染症 感染性胃腸炎(ロタウイルス、アデノウイルス、ノロウイルスの疑い) 手足口病 ヘルパンギーナ マイコプラズマ肺炎 伝染性膿痂疹(とびひ) 伝染性紅斑(りんご病) RSウイルスなど	} 医師の判断による

- ☆上記の基準は「学校保健法施行規則」に準じています。参考にして下さい。
 - ☆第3種その他の感染症について、一定の出席停止規則は設けられていませんが発生や流行の動向によっては医師による再登園の判断が必要となる場合があります。
 - ☆登園停止の必要のない疾患であっても診断は必要です。受診後、園に伝えて下さい。
 - ☆就学前の乳幼児においては、まれに合併症をひきおこし重症化する場合があります。
- これらの病気にかかった場合は、必ずお医者様の指示に従って頂きます様お願いします。

(1 1) 薬について

できる限りご家庭での投薬をお願いします。

やむを得ず薬を持参される方

1、職員から「薬の服用願い」を受け、記入し、一緒に手渡して下さい。

※このしおりの最終ページにも様式がありますので、切り取って使っても結構です。

2、医療機関からの処方であること。保護者の判断で持参した薬は対応できません。

3、1回分を持参する。水薬の場合で分けられない時はその旨伝える。

4、市販の薬、解熱剤、座薬、鎮痛剤はお預かりできません。

5、長期間継続して服用しなければならない場合はご相談下さい。

6、吸入などの医療行為は実施できないことになっています。

7、医療機関では、保育園に通っていることを医師にお伝え下さい。

(1 2) 園内でのケガ、事故について

万一、園内でお子さんがケガをされたり、事故が起こった場合、理由の如何を問わずそれはみどりヶ丘幼稚園の責任です。また、十分に注意して保育をしておりますが、時にはお子さん同士、成長の一過程としてひっかき、かみつき等のケガをされることもあります。その場合もちろん、みどりヶ丘幼稚園の責任であり、状況、けがの程度等を双方の保護者にお伝えしますのでご承知下さい。また、ケガ等の程度によっては園の判断で病院につれて行くこともあります。その場合は緊急連絡先へご連絡いたしますのでご承知下さい。なお、その際の治療費は立て替えて頂きますが、後日、東京海上日動の保育園総合保険（掛金は園より）を適用しますので、返却があります。

みどりヶ丘幼稚園で利用する病院は以下の通りです。

倉橋内科・小児科（当園嘱託医）

北平野南の町16-31 TEL 224-0055

坪田歯科医院（当園嘱託歯科医）

八代東光寺町1-3 TEL 222-5157

五百井小児科

城北本町5-25 TEL 281-2588

本郷小児科

新在家中の町14-17 TEL 296-0345

○お子さんが風邪等で体調の悪い時

前述の感染症の他、熱が37.5℃以上ある場合、登園を控えて下さい。また、登園後37.5℃を超えた場合、お迎えの連絡をさせていただきます。

(13) 毎月の雑費等

保育の便宜のため、次の費用について実費を負担いただきます。これらの費用は、その都度書面でお知らせします。

- ・教材費、用品代、スモック代：4,000円～13,000円（入園・進級時）
- ・遠足代：実費相当額（例年1,500円程度です。10月頃）
- ・1号認定のお子さんの給食費：月額4,700円
- ・2号認定のお子さんの給食費：月額6,500円
- ・スクールバス代：月額3,500円（片道1,800円）
- ・写真代：1枚80円～700円（スタジオアリスによるネット販売）
- ・卒園アルバム代：1冊6,000円
- ・その他、お子さんの所有又は専用する物品等で、別途書面によりお知らせする費用の実費

(14) 連絡帳に記入をお願いします。（0歳児～2歳児）

連絡帳はお子さんの食事、睡眠など一日の生活を把握し、ご家庭と連携を取りながら保育をするために大切です。ご家庭での様子や育児の相談など何なりとご記入下さい。お子さんの園での様子をお伝えします。【連絡アプリ・コドモンを使用】

(15) 夏のプール遊びについて

プール遊びの期間は7月から8月で、その期間は気温が高ければ毎日プール遊びをしますので水着セットを持って登園してきて下さい。プール遊び期間は以下の事を注意して下さい。（また7月に入りましたら詳細を示したお手紙もお出しします。）

- 1、プール遊びが始まる前に日程の手紙をお出しします。プール開始の日からは、毎日ご家庭での検温等、後述の「プール遊び可否判断基準」を参考に、お子さんがプールに入れるかチェックして下さい。プールに入れない、入らない場合は必ず、その旨を担当・副担任、又はバスの先生に伝えて下さい。
- 2、登園後の体調によっては、園の判断で入らないこともあります。
- 3、水着を忘れた場合もプールに入れません。
- 4、前述の手紙が7月に出ますので必ず詳細確認をお願いします。

★当園ではプール使用について以下のように定めています。

(1) プールの取り扱い

- ①プールを最初に使用する前、洗浄し、流水で十分に洗い流す。
- ②プールを使用する日の朝、水を入れる。
- ③足洗、腰洗いのたらい（消毒剤を入れる）を準備する。
- ④プール使用後は、流水で十分に洗い流す。

(2) プール使用時の注意

①プール使用当日のAM10時に水温と気温を測定し、足して50℃以上で使用可とする。

(3) プールに使用する水の消毒法

①0～2歳児のプールは消毒剤は使用せず、常に新鮮な水を補充する。

②3～5歳児のプールは消毒剤日曹ハイクロンを使用し、残留塩素濃度を0.4～1.0ppmに保つ。(DPD法残留塩素測定器使用)

③足洗い、腰洗い槽の残留塩素濃度は50～100ppmを保持する。
プールに入る前におしりをつけて10数える。

④これから入るグループは、ためた水の残留塩素濃度を測定し、塩素剤不足分の塩素剤をプールに投入する。

⑤次に入るグループも、まず残留塩素濃度を測定し、不足していれば塩素剤を追加して、適正な濃度になっているか、再測定して確認する。

★プール遊び可否判断基準

- ①体温37.5℃以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・×
- ②高熱の後3日間平熱が続いている・・・・・・・・・・○
- ③下痢、腹痛がある・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・×
- ④とびひなど、伝染性の皮膚疾患があるとき・・・・・・・・×
- ⑤傷があるとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・×
- ⑥目、鼻、耳に病気があるとき・・・・・・・・・・・・×
- ⑦目やに、目充血が激しい・・・・・・・・・・・・×
- ⑧咳をよくしている・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・×
- ⑨ぜいぜいと喘鳴があるとき・・・・・・・・・・・・×
- ⑩鼻水のひどいとき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・×
- ⑪睡眠不足、食欲不振、疲労等で体調がよくないとき・・×
- ⑫服薬中のとき(抗生物質、耳鼻科の薬など)・・・・・・・・×
- ⑬手足口病、ヘルパンギーナは熱が下がり、症状が
落ち着いて5日以上経過している・・・・・・・・・・○

※その他、不明な場合は園まで相談下さい。

(16) 年度当初の登園について

2号認定、3号認定のお子さんは4月1日から登園頂けます。1号認定のお子さんは、入園式からの登園となります。

(17) 保護者会について

みどりヶ丘幼稚園では、認定区分に関わらず一つの保護者会を組織します。
役員については、1号認定保護者の方には全員務めて頂きますので、ご協力

お願い致します。

(18) 保育用品価格

保育用品の価格は1月に送付させて頂きました用品価格表の通りです。一括購入の分は、全員の方に購入して頂きますが、希望購入の分は、お持ちのものがありましたらお使い頂いて結構です。

(19) 食物アレルギーの対応について

近年、食物アレルギーをお持ちのお子さんの数が増加しています。みどりヶ丘幼稚園では以前より、アレルギーをお持ちのお子さんを受け入れ、他のお子さんと同じように園生活を過ごしてもらえように取り組んで参りました。

アレルゲン（アレルギーの原因物質）の種類やどの程度で症状を起こすかは様々で、中にはショック症状に陥る場合もありきめ細かい対応が必要になります。園では調理の際にそれぞれのお子さんに対応した調理を行い、アレルゲンが口に入らないように注意を払っています。しかしお子さんによっては口に入らずとも肌に触れただけで症状を発症する場合もあり、お子さん同士の接触によって症状を呈する可能性もございます。その予防として、当園では以下の様に対応していきます。

- ・アレルギーをお持ちのお子さんの個別調理
- ・職員、こどもの手洗いの徹底（特に食前食後）

また、入園前の個別面談の際に、アレルギーをお持ちの方は申し出て頂く様にお願いします。入園までに、園内で周知を図り、受け入れ態勢をしっかりと整えていきます。

(20) 警報発令時について

近年、台風・地震等の自然災害も増加しています。当園では、災害に備え、毎月の避難訓練等、万全を期してはおりますが、やはり登園前に警報が発令されている場合はできる限り、家庭での保育をお願いしたい所ではございます。ただし、お仕事の都合等もあると思いますので、警報発令時については、以下の通り対応させていただきます。

①朝6時～7時の間に警報が発令されている場合は自由登園とさせていただきます。

②1号認定のお子さんは、学校教育法に基づき、基本的に休園となりますが、お仕事等されている方もいらっしゃるかと思いますので、登園頂いても大丈夫です。ただし、登園される場合は事前に連絡頂きます様お願いします。2号認定、3号認定のお子さんは連絡頂かなくても登園して頂いて大丈夫です。但し、できる限り早めのお迎えをお願いしたいのと、特別警報、避難勧告等が発令された場合はこの限りではありません。

③朝6時～7時の間に警報が発令されている場合は、安全面の配慮から、朝・帰りのバスは回れませんのでご了承をお願いします。

④上記の様に、朝、警報が出ている場合は、7時頃に緊急連絡メールにて、自由登園になる旨をお知らせさせていただきます。緊急連絡メールの登録方法は入園後に別紙にてお知らせ致します。

⑤保育中に警報が発令された場合

- (ア) 1号認定のお子さんは、できる限り15時にお迎えを、2号認定・3号認定のお子さんはできる限り17時までにお迎えをお願いします。
- (イ) 帰りのバスは基本的に、できる限り安全に配慮しながら運行させていただきますが、例えば台風等の場合で、今後一層、天気の流れが予想される場合には時間を繰り上げての送迎や、あまりにも危険が予想される場合には運行を取りやめ、全員お迎えをお願いします等の対応をさせて頂く場合があります。その場合は、個々に連絡を入れさせていただきますので、ご了承お願い致します。



当園では、黄色バス（大型）とクリームバス（小型）の2台を所有しています。料金等については別記しておりますが、ご利用の注意点としては以下の通りとなっています。

- (1)バスの時間・コースについては、例年1月末に一度お知らせしていましたが、来年度2号・3号希望の方の二次募集での入園が決まるのが、3月になるため、入園式の日にお知らせします。
- (2)バスの時間について、例年、この時間に来て欲しいとの依頼がありますが、基本的に受付はできません。多くの方が利用されるバスですので、皆様のご協力が必要となります。ただし、特別の事情がある場合は、事前にご相談下さい。
- (3)欠席や通院等で、バスに乗らない場合の連絡方法、連絡時間については、詳しいお手紙が出ますので、ご確認下さい。
- (4)年間で送迎バスが回れない日は以下の通りです。**
- ・警報発令時及び積雪又は路面凍結時（この場合は当日朝にメールが回ります。）
 - ・土曜日と長期休暇中（希望保育となるため）
 - ・学級閉鎖時
 - ・行事当日（年間で何回か行事のため保護者の方に送迎を依頼する日があります。その都度事前にお手紙にてお知らせします。）
- ※ただし、お仕事等でどうしても送迎が必要な方は園長に相談下さい。

(5)バスの利用可能年齢

2歳クラスからの利用となっています。0、1歳児クラスの方は大変申し訳ありませんが、バスも長時間になる場合もあり、安全面への配慮からご理解頂きます様をお願いします。

(6)安全管理基本方針

送迎バス内への置き去り等が絶対にならない様に、お子様の安全を守れる様に、マニュアルを整備し、万全を期しています。(以下、対応方針マニュアルより抜粋)

1 対応方針

①本日の送迎バス利用者の確認

連絡アプリ・コードモンで連絡頂いている物を確認します。(保護者の皆様には、連絡時間についての決まりをお知らせしています。所定時間までに、連絡下さい。)

②確認画面プリントアウト

本日の利用者一覧をプリントアウトし、乗車名簿として使用します。

③乗降チェック

園児が乗る際に一人一人確認をし、名簿にチェックを入れていきます。(帰りも同様)

④到着時チェック(今回から変更)

園到着時は、添乗している職員ともう1名の職員、計2名でバスから降りる際に、乗車名簿と照合して降車チェックを入れていきます。

⑤送迎バス内確認

添乗していた職員と、最後にバスの運転手とが、バス内に園児が取り残されていないか最終確認を行います。

※基本、バスの鍵は施錠せずにおいておきます。

⑥登園時打刻

送迎バスご利用の方の登園時の打刻は、こちらで行いますが、乗車名簿と照合しながら行います。

⑦出欠確認

10時より、朝の会で出欠確認を行います。アプリだけに頼らず、アプリとの相違が無いか、連絡が無く不在の子がいないかの確認を行います。連絡が無く不在の子がいる場合は、必ず保護者の方に連絡を入れます。

⑧二重確認

朝の会で、出欠・登園確認が取れ次第、職員室に報告し、職員室側からも二重で確認を行います。

2 保護者の皆様をお願いしたい点

★連絡について

連絡がなく、遅刻や欠席をされるお子さんがいらっしゃる場合、朝の活動をとめて、連絡を入れて遅刻や欠席の確認を行っていく事になります。何名もいらっしゃる場合は影響がかなり大きく、クラス活動が円滑に進められなくなります。

遅刻や欠席でバスをご利用されない場合は、入園時のお手紙でもお伝えしますが、必ず下記の所定時間までに連絡を入れてください。(バスご利用以外のお子さんは、欠席や遅刻される場合は9時30分までに連絡。)

・欠席や送りでバスに乗らない場合の連絡時間について

①朝A・Cコース 7:00~7:45の間にコードモンでバスの送迎変更をしてください。

②朝B・Dコース 8:15までにコードモンでバスの送迎変更をしてください。

コードモンでの連絡時間を過ぎた場合は、バスに載せている下記の携帯電話にお電話頂ければ対応し

ますが、こちらにも電話してくる方が多い状況です。バスに乗って、乗降補助をしながら、乗っている子の安全にも目を配り、その上に頻繁に電話対応となると、子どもの安全が確保できなくなります。**緊急の場合を除き、必ず上記時間までにコドモンで連絡してください**

☆Aコース・Bコース・・・090-8885-7609

☆Cコース・Dコース・・・090-6909-5638

・帰りのバスを利用されない場合

帰りのバスを利用されない方は、14時までにコドモンで送迎変更をお願いします。時間を過ぎる場合は園まで電話連絡いただければ対応しますが、こちらにも緊急時以外は、時間を守って頂く様にお願いします。

★緊急時対応

園の方でも、万が一、車に取り残された場合の対応等を子どもたちに指導する時間を作っています。(クラクションの位置を教える、車のドアの開け方を教える等) 2歳や3歳のお子さんは、難しい方法ではあるかもしれませんが、それでも伝えていくという作業は重要になりますので、お家の方でも時間が取れましたら、子どもたちに伝えてあげて頂きたいと思います。



プライバシーを守るために

1、個人情報の管理は厳重におこなっています。

次ページにあります通り、保護者の方の電話番号やメールアドレス、園児の個人情報等については規程を定め、厳重に管理し、園外に漏れることがないように管理しています。

2、保護者以外には応えられません。

ご家族以外の方でお子さんが保育を受けているかどうか、保護者の職場やご家庭についての問い合わせには一切応じないようになっております。ご親戚の方や、親しい方には、その旨を伝えておいて下さい。

3、原則、保護者以外にはお渡ししません。

お子さんの養育する人が変わったときは、速やかに園長にお届け下さい。お届けのない場合は、お子さんを変更前と同じ人にお渡しすることになってしまいますので、変更の手続きを速やかにお願いします。

4、保護者以外のお迎えは?

誘拐などの防止の観点から、保護者以外の方がお迎えにこられる場合は事前に必ずご連絡をお願いします。連絡のない場合、園が把握していない場合、またその他の場合でも、保護者以外の方には、お子さんをお渡ししない場合がありますので、ご注意頂くようにお願いします。

社会福祉法人陽心福祉会 みどりヶ丘幼稚園個人情報保護方針

令和3年4月1日

みどりヶ丘幼稚園は、個人情報保護に関する法令を遵守し、その取り扱い及び保護等について個人情報保護法に基づき、事業を行うことを宣言いたします。

1、個人情報の収集・利用・提供について

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な収集・利用・提供に関する規程を定め遵守いたします。

2、個人情報の安全対策

個人情報に対するリスク（個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん）に対して、合理的な対策を取り、個人情報の安全性・正確性を確保いたします。

3、個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令・規範を常に意識し、その内容を遵守いたします。

4、個人情報保護への取り組みの継続的改善について

個人情報の保護を適切に行うため、常にその取り組みの改善、向上に努めます。

5、個人情報に関する連絡先

電話：079-293-7609

FAX：同上

E-mail：sphk6bb9@eos.ocn.ne.jp



ご意見・ご要望の受付

ご意見・ご要望を受け付けています

(1) 園に対してのご意見やご要望をお述べになる機会について

園のことで気づいたことなどは、ご遠慮なくお伝え頂きたいと思います。しかし、中には「子どもを預かってもらっているのでなかなか、直接、先生に意見や要望を言いだしにくい」という方もいらっしゃるのではないかと思います。

保育のことについてのお悩みや、ご意見、ご要望は、電話や送迎時に保育士と直接お話されて、その旨を明確にお伝え下さいますようお願い申し上げます。保育士に直接言い出しにくい、という方がいらっしゃいましたら、匿名でも結構ですので園までメールでお伝え頂いても結構ですし、夕方の時間帯等に園長にお電話頂いても結構です。また、ご希望であれば、時間等を設定してしっかりとお話を聞かせて頂く機会も設けますので、是非思い至った事を抱え込まれないように、どんな事でもお話頂けます様をお願いいたします。

保育・教育という営みは、人間が人間を育てるという生業であり、機械の導入や省力化を図ることができず、きわめて労働生産性の悪い業務ともいえます。そのため、人と人との関係だけに、職員の不手際や対応が悪いと、不快に思われる方も、当然いらっしゃると思います。しかし、子どもを育てるということは、両者が忌憚なく話しあえる環境を整えていくことが、とても重要だと思っております。

お気づきのこと、不快に思われたこと、改善して欲しいこと等々ございましたら、何なりとお申し付け下さい。私どもは可能な限り保護者の皆様のご要望にお応えしたく最大限の努力をしていくつもりです。

なお、当園ではこのようなご意見をいただくときは従来通り、職員誰でもご意見を賜りますが、認定こども園移行に伴って「苦情解決制度」を設けましたので、次の通りお知らせします。

(2) 保育内容に関するご相談・ ご意見・ご要望・苦情



みどりヶ丘幼稚園
相談・苦情対応

- ◆ 相談・苦情受付担当者
尾崎 美岐子(主任保育士)
TEL 293-7609
- ◆ 相談・苦情解決責任者
尾崎 匠(園長)
TEL 293-7609
- ◆ 第三者委員:
免田 隼人
(八代緑ヶ丘町自治会長)
TEL 297-7145
- ◆ 第三者委員:
田尻 恭子
(民生委員)
TEL 293-4892

※上記、第三者委員の方に苦情相談して頂けます。

※園に対する苦情受付書や、第三者委員に対する申出書の様式は園にあります。

ご意見・ご要望のある際は是非、ご遠慮なく申し付け下さい。



その他

・その他、別紙にて、重要事項説明書をお配りします。

内容については、この「入園案内」と重複する部分も多々ありますが、3月の入園説明会の際にご説明もさせていただきますので、ご不明な点等ありましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

